令和元年９月２日（月）
「２学期の始業式」を行いました

夏休みの終盤からすっきりしない天気が続いていますが、いよいよ２学期です。始業式では、全ての学年が静かに教室から体育館に移動して、良い姿勢で話を聞くことができ、素晴らしい２学期のスタートを切ることができました。学習内容も学校行事も多い２学期です。一人一人が充実した毎日を過ごせるよう願っています。

目を閉じて、心静かに始業式の開式を待つ児童

（校長のお話）

最後の１週間は天気の悪い日が続き、少し残念でしたが、みなさんはどんな夏休みを過ごしましたか。学校ではできないいろいろな経験ができた人もいるでしょう。１学期の終業式で、夏休み中は、「みんな」が「進んで」とあわせて「自分から」「進んで」をがんばろうというお話をしましたが、覚えていますか。特に家でのお手伝いをすること、麻郷や麻里府の役に立つことをしようということでしたが、どうでしたでしょうか。両公民館のささ飾りづくり講座に行った人は、一つ地域の役に立つことができましたね。

今日から２学期が始まります。朝夕は少し、秋の気配も感じられるようになりましたが、日中はまだまだ暑くなりそうです。今年は運動会本番までの日数が少ないので、大変だと思いますが、早寝・早起き・朝ご飯で生活のリズムをしっかりと整えて頑張りましょう。

１学期は「みんな」が「進んで」を合言葉に、いろいろなことをがんばってきました。２学期も「みんな」が「進んで」を合言葉にがんばっていきますが、少しレベルをあげていきたいと思います。
１学期は、廊下歩行や教室移動、トイレのスリッパや黙って掃除などを「みんな」が「進んで」がんばり、随分とよくなってきました。でも、これらのスタートや、どのように頑張るかは、ほとんど先生方が考えてみなさんに話をして取り組んできたものです。

２学期は、この「みんな」が「進んで」のレベルを上げるために、先生方から言われるのではなく、何をどのように頑張ったら良いのかを自分たちで考えてほしいのです。例えば運動会。先生方から「素晴らしい運動会にするために、練習や本番でどんなことを頑張れば良いのか自分たちで考えて、「みんな」が「進んで」取り組めるとよいですね。運動会だけでなく、毎日の生活や学習も同じです。
もっと素敵な麻郷小学校にするために、そして、自分を成長させるために、どんなことを頑張ればよいのかを、自分たちで考え実行してみてください。
また、高学年の人は、麻郷小学校や自分のことだけでなく、麻郷や麻里府地域がすてきな地域になるよう「みんな」が「進んで」したらよいことも考えてみてください。
それでは、実り多い２学期にしていきましょう